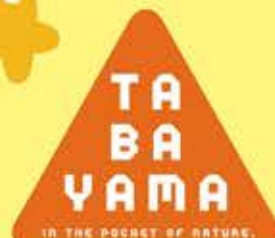


# 丹波山村

## 土砂災害ハザードマップ



大きな自然のポケットです  
山の山の手。丹波山村。






# 土砂災害ハザードマップの目的

この指針は、村の長が土砂災害に関するハザードマップを作成するに当たって留意すべき基本的事項を定めることにより、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（「土砂災害防止法」という。）第7条第3項の規定による警戒区域における円滑な警戒避難を確保する上で必要な事項を記載した印刷物の配布その他の必要な措置に資することを目的とする。

## 土砂災害とは

土砂災害は、すさまじい破壊力をもつ土砂が、一瞬にして多くの人命や住宅などの財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。山腹や川底の石や土砂が集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象を土石流といいます。また、山の斜面や自然の急傾斜の崖、人工的な造成による斜面が突然崩れ落ちることを崖崩れといいます。

## 土砂災害の種類

土砂災害の種類	がけ崩れ	地すべり	土石流
			
特徴	斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、 <b>突然、崩れ落ちる現象。</b> 崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。	斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によって <b>ゆっくりと斜面下方に移動する現象。</b> 土塊の移動量が大きいため甚大な被害が発生	山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって <b>一気に下流へと押し流される現象です。</b> 時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。
主な前兆現象	<ul style="list-style-type: none"><li>■がけにひび割れができる</li><li>■小石がばらばらと落ちてくる</li><li>■がけから水が湧き出る</li><li>■湧水が止まる・濁る</li><li>■地鳴りがする</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■地面がひび割れ・陥没</li><li>■がけや斜面から水が噴き出す</li><li>■井戸や沢の水が濁る</li><li>■地鳴り・山鳴りがする</li><li>■樹木が傾く</li><li>■亀裂や段差が発生</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■山鳴りがする</li><li>■急に川の水が濁り、流木が混ざり始める</li><li>■腐った土の匂いがする</li><li>■降雨が続くのに川の水位が下がる</li><li>■立木が裂ける音や石がぶつかり合う音が聞こえる</li></ul>



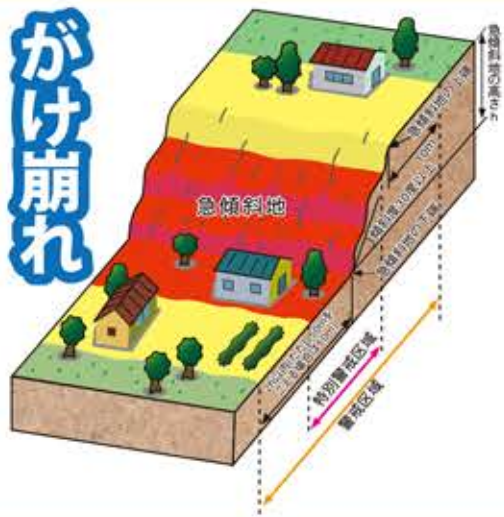
# 土砂災害警戒区域&特別警戒区域

## 土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域で土砂災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域

## 土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合に、建築物の損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域



# 警報・特別警報・雨の強度・降り方

## 気象庁甲府地方気象台から発表される注意報・警報

気象庁では、対象となる現象や災害の内容によって以下のように発表しています。

特別警報	大雨（土砂災害、浸水害）、暴風、暴風雪、大雪
警報	大雨（土砂災害、浸水害）、洪水、暴風、暴風雪、大雪
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪
早期注意情報（警報級の可能性）	大雨、暴風（暴風雪）、大雪

## 特別警報とは

気象庁は、重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し最大級の警戒を呼びかけます。特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまでに経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。ただちに村の避難情報に従うなど、適切な行動をとってください。

## 特別警報の発表基準

現象	特別警報の基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合 数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合
暴風	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の積雪量となる大雪が予想される場合

（注）発表にあたっては、降水量、積雪量、台風の中心気圧、最大風速などについて過去の災害事例に照らして算出した客観的な指標を設け、これらの実況及び予想に基づいて判断する。

## 雨の強度・降り方

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm ザーザーと降り、地面一面に水たまりが出来る程度の雨 長く続くときは、注意が必要	1時間に20～30mm どしゃ降り、傘をさしてもぬれてしまう程度の雨 側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まります。	1時間に30～50mm バケツをひっくり返したような雨 道路が川のようになり、がけ崩れや山崩れが発生しやすくなります。	1時間に50～80mm 滝のように降り、傘が全く役に立たなく、先が見えない雨 マンホールから水が噴出したり、土石流などの災害が発生する可能性が高くなります。	1時間に80mm以上 息苦しくなるような圧迫感があるような雨 雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。



# 丹波山村土砂災害ハザードマップ

## 索引図

### 避難場所一覧

#### 避難所一覧

##### 一時避難所

避難所名	対象地区名	所在地	避難所連絡先 (FAX番号)
保之瀬公民館	保之瀬	丹波山村3511	0428-88-0630
鴨沢公民館	鴨沢小袖所畑	丹波山村4943-2	0428-86-8053

(注) 一時避難所指定施設については、土石流危険渓流の保全対象区域並びに急傾斜地崩壊危険区域に指定されている。

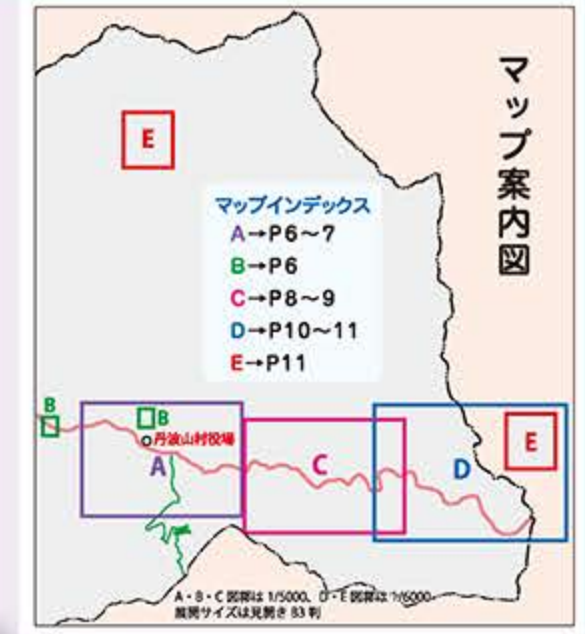
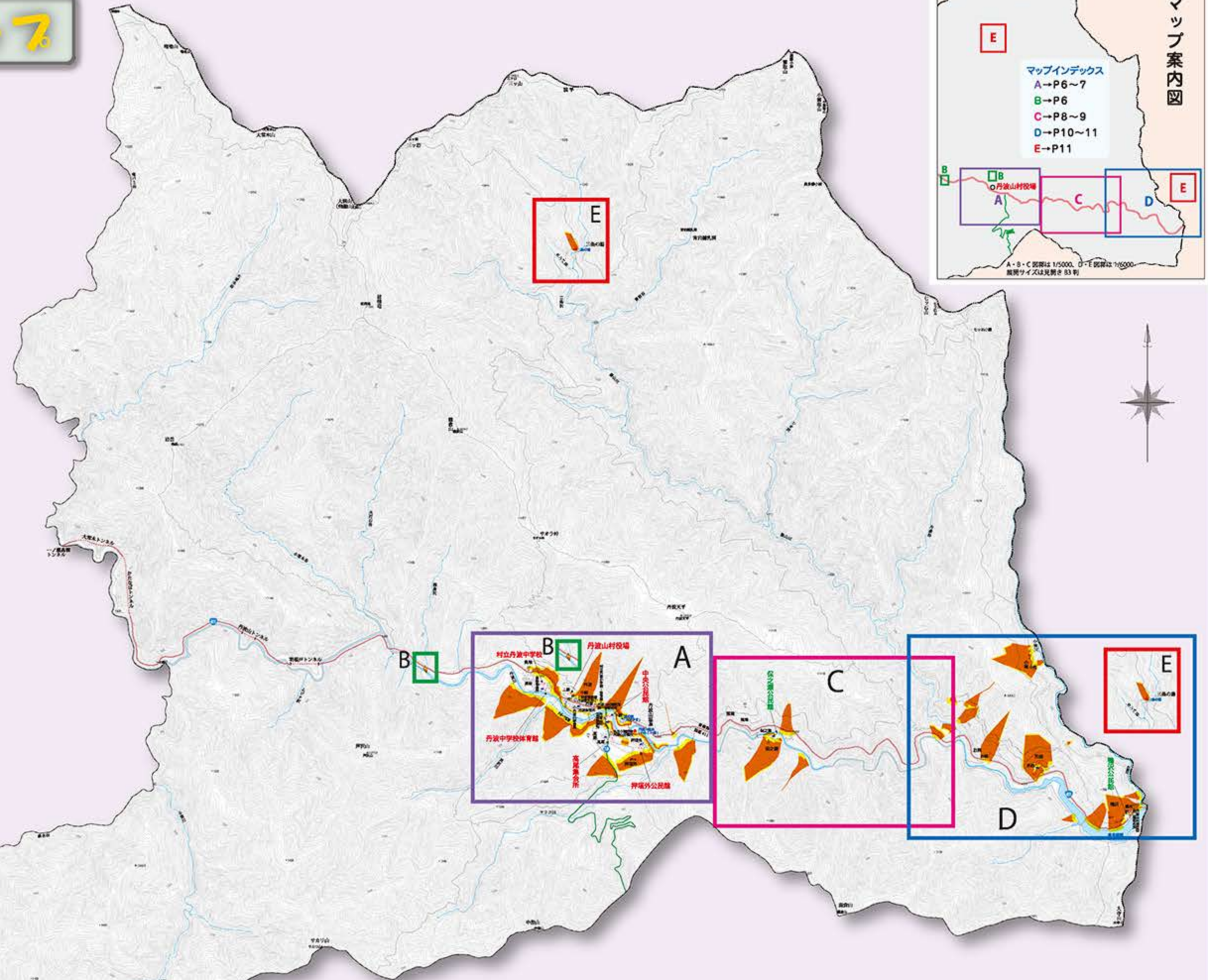
(注) 一時避難所・避難所は、随時見直されますので、常に最新の情報を丹波山村ホームページ等で確認するよう注意してください。

(注) 状況により開設されない一時避難所・避難所があります。

##### 避難所

避難所名	対象地区名	所在地	避難所連絡先 (FAX番号)
丹波中学校校舎	奥秋	丹波山村2004	0428-88-0254
丹波中学校体育館	奥秋	丹波山村2004	(0428-88-0256)
丹波山村役場	全地区	丹波山村2450	0428-88-0211
中央公民館	全地区	丹波山村890	(0428-88-0207)
高尾集会施設	高尾	丹波山村830	0428-88-0605
押垣外公民館	押垣外	丹波山村477	0428-88-0833

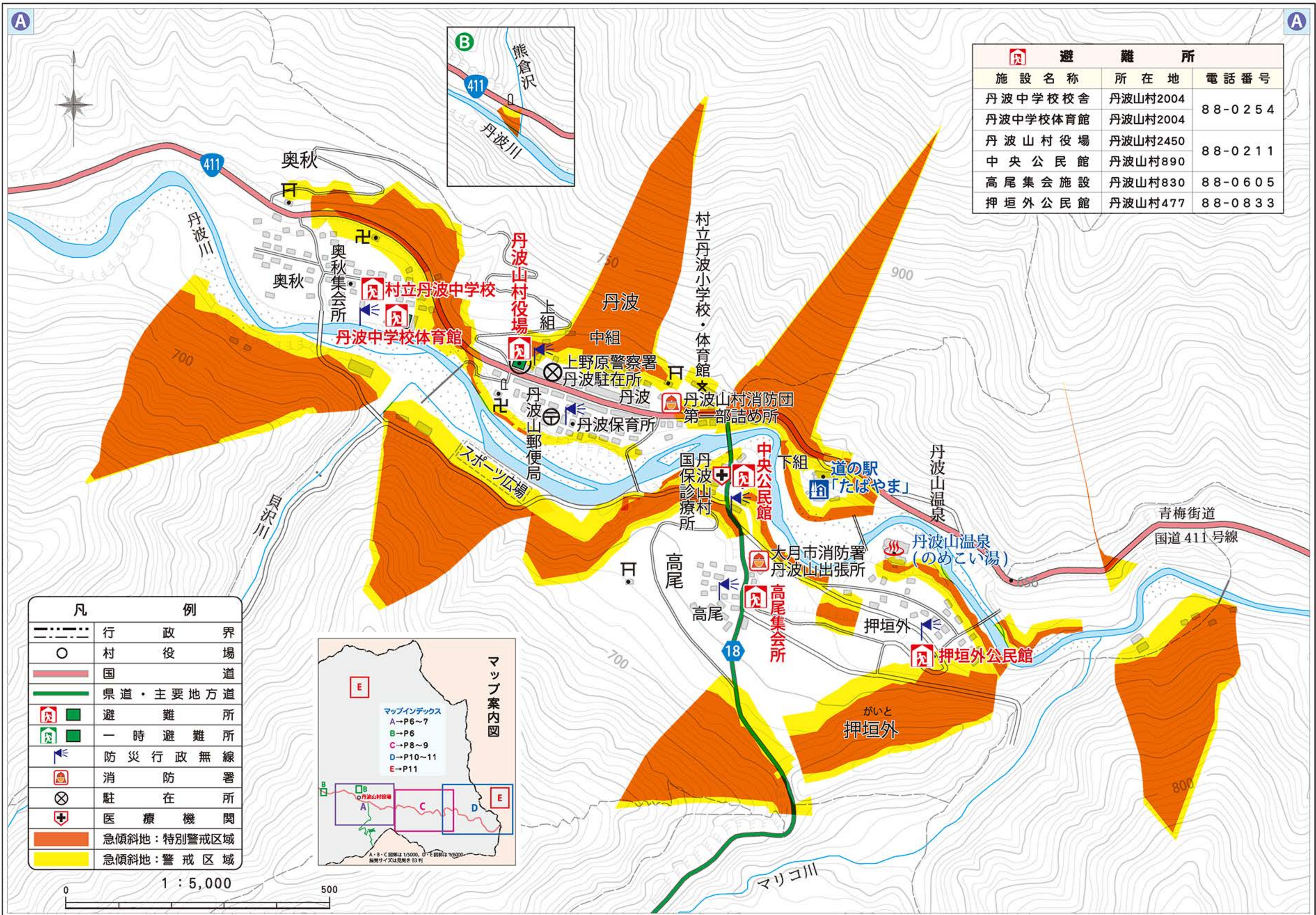
凡	例
--- ---	行政界
○	村役場
—	国道
—	県道・主要地方道
■	避難所
■	一時避難所
⚡	防災行政無線
🚒	消防署
⊗	駐在所
+	医療機関
■	急傾斜地：特別警戒区域
■	急傾斜地：警戒区域



### 避難箇所一覧

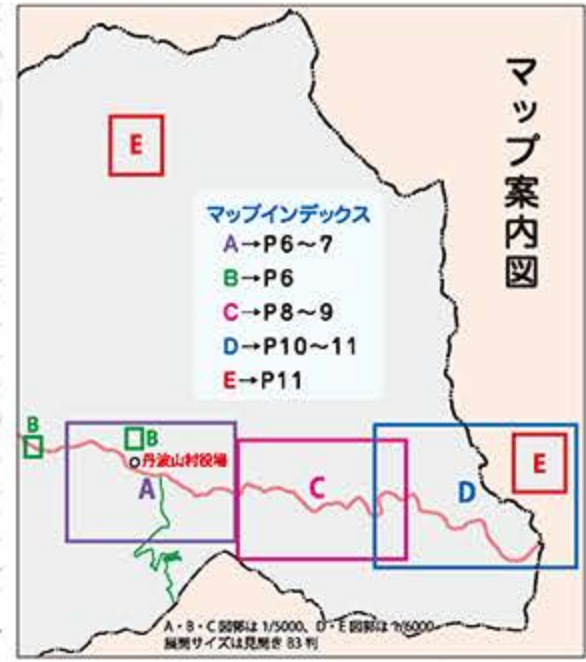
避難地区(地域)名	世帯数	避難者数	集 合 地	避難場所	避難地区(地域)名	世帯数	避難者数	集 合 地	避難場所
小袖地区	2	5	鴨沢公民館	車による移送	成 畑	上組地区	42	63	徒歩
鴨沢地区	24	36	鴨沢公民館	車による移送		中組地区	22	37	徒歩
所畑地区	3	3	鴨沢公民館	車による移送		下組地区	39	57	徒歩
保之瀬地区	22	47	保之瀬公民館	車による移送		高尾地区	48	88	中央公民館
奥秋地区	52	98	徒歩	押垣外地区		38	74	徒歩	



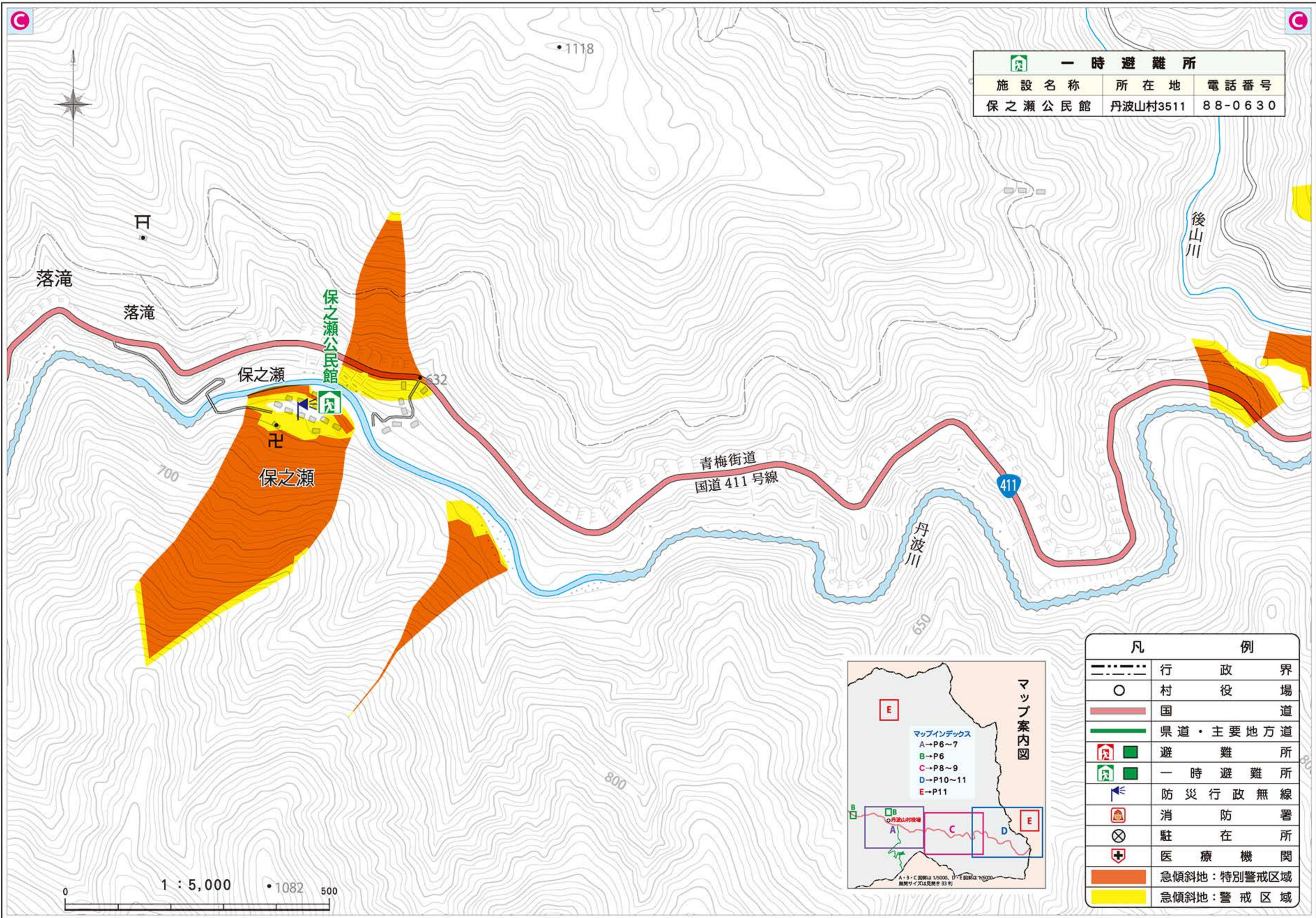


避難所		
施設名称	所在地	電話番号
丹波中学校校舎	丹波山村2004	88-0254
丹波中学校体育館	丹波山村2004	88-0211
丹波山村役場	丹波山村2450	88-0211
中央公民館	丹波山村890	88-0605
高尾集会施設	丹波山村830	88-0833
押垣外公民館	丹波山村477	88-0833

凡	例
--- ---	行政界
○	村役場
—	国道
—	県道・主要地方道
🏠	避難所
🏠	一時避難所
📶	防災行政無線
🚒	消防署
⊗	駐在所
+	医療機関
🟠	急傾斜地：特別警戒区域
🟡	急傾斜地：警戒区域

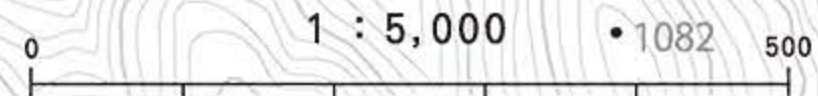
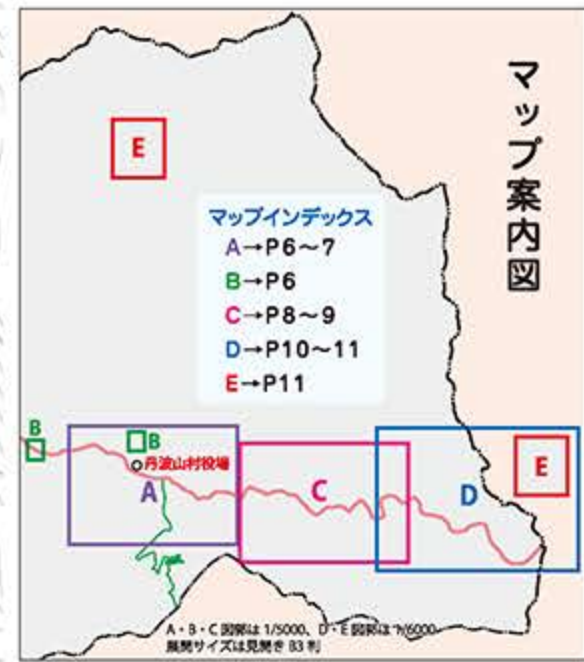




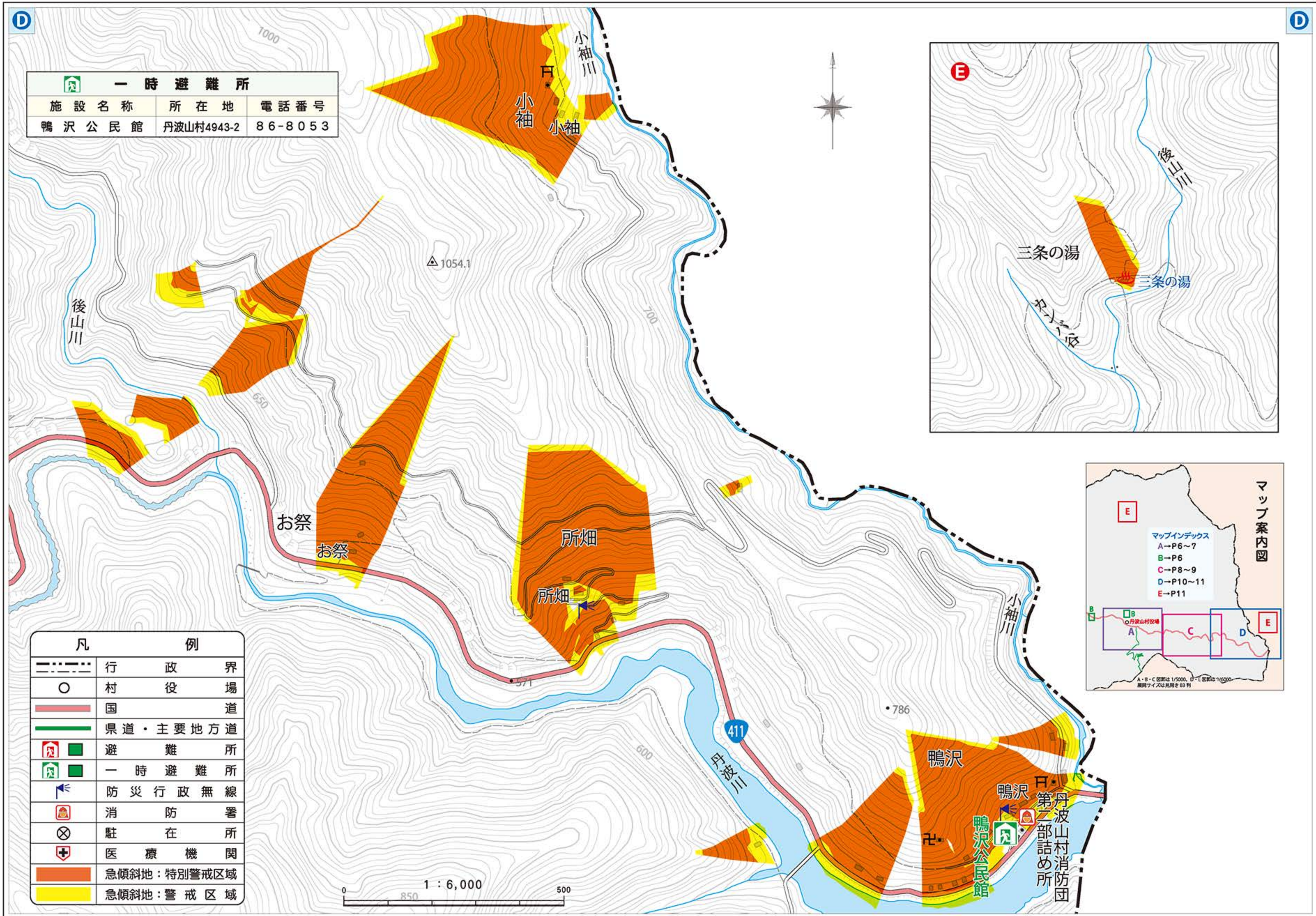


一時避難所		
施設名称	所在地	電話番号
保之瀬公民館	丹波山村3511	88-0630

凡	例
--- ---	行政界
○	村役場
—	国道
—	県道・主要地方道
🏠	避難所
🏠	一時避難所
🚧	防災行政無線
🚒	消防署
⊗	駐在所
🏥	医療機関
🟠	急傾斜地：特別警戒区域
🟡	急傾斜地：警戒区域

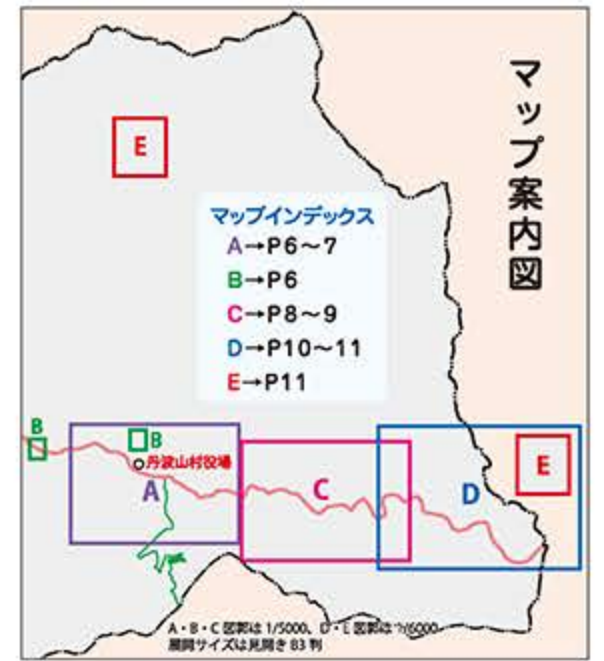






一時避難所		
施設名称	所在地	電話番号
鴨沢公民館	丹波山村4943-2	86-8053

凡	例
---	行政界
○	村役場
—	国道
—	県道・主要地方道
■	避難所
■	一時避難所
↖	防災行政無線
🚒	消防署
⊗	駐在所
+	医療機関
■	急傾斜地：特別警戒区域
■	急傾斜地：警戒区域





# 情報の伝達方法

## 村からの情報提供

### 丹波山村公式ホームページ

<https://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/>  
避難情報や避難所の開設状況など村内の防災情報を掲載

### 丹波山村緊急災害（丹波山村緊急簡易版）

[https://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/index\\_emergency](https://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/index_emergency)  
山梨県丹波山村の公式ホームページです。現在、災害緊急時のため軽量簡易版で情報提供を行っております。

緊急速報「エリアメール」…気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を対象エリアにいるユーザーの携帯電話やスマートフォンに対して携帯電話会社から通知するシステムです。無料でご利用できます。



### 丹波山村防災行政無線

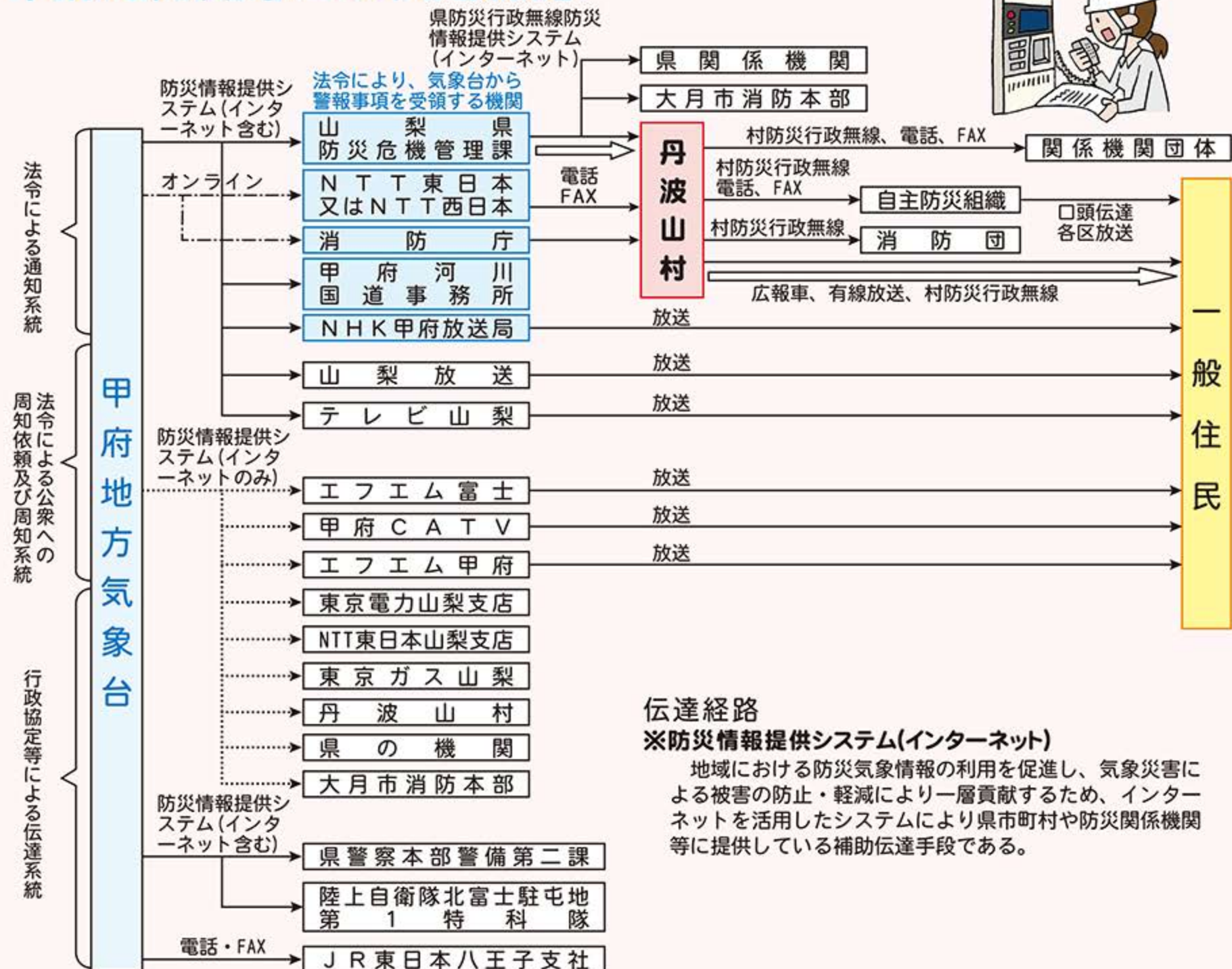
避難勧告などの避難情報は防災行政無線で呼びかけます。村では防災行政無線戸別受信機の貸出を行っています。この機械は、避難情報をはじめとしたさまざまな情報を音声で確認できます。



### やまなし防災ポータル

<https://pref-yamanashi-bousai.my.salesforce-sites.com/>  
山梨県では、災害に備えていただくために、「やまなし防災ポータル」を開設しています。気象庁ホームページ（気象警報・注意報）へのリンクサイトも案内しています。

## 甲府地方気象台の伝達経路



### 伝達経路

#### ※防災情報提供システム(インターネット)

地域における防災気象情報の利用を促進し、気象災害による被害の防止・軽減により一層貢献するため、インターネットを活用したシステムにより県市町村や防災関係機関等に提供している補助伝達手段である。

(注1) すべての注意報、警報は、全機関(NTT東日本又はNTT西日本へは、警報に関する事項のみがオンライン伝達される。)に伝達。ただし、JR東日本八王子支社へは指定河川洪水予報のみが伝達される。情報は、種類によって上記伝達先の一部を省略し、伝達することがある。

(注2) ⇨ 特別警報が発表された際に、通知もしくは周知の措置が義務付けられている伝達経路



# 避難のポイント



## 村から出される避難情報（警戒レベル）

！ 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

！ 危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者などは避難〉、警戒レベル4で〈全員避難※1〉です。

※1 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



警戒レベル4避難勧告で危険な場所から避難です

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、村が避難情報と合わせて出す情報です。

！ 警戒レベル5はすでに災害が発生している状況です。

！ 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。

！ 警戒レベル4には避難勧告や避難指示（緊急）※2がありますが、いずれにしても警戒レベル4で避難しましょう。

※2 警戒レベル4避難指示（緊急）は、必ず発令されるものものでもなく、地域の状況に応じて緊急的に又は重ねて避難を促す場合などに発令されることがあるものです。

## 土砂災害これだけは！

1 「土砂災害警戒情報」は避難の合図

2 「前兆」があったら即避難

3 2階に避難は最後の手段



# 我が家のタイムライン



家)①

避難先 (避難所、親戚宅、友人宅) ②	避難先までの移動手手段 ③	避難先までの移動時間 分 ④
------------------------	------------------	-------------------

「我が家のタイムライン」とは土砂災害から「逃げ遅れ」を防ぐため、平常時のうちに、各家庭において避難行動を確認するものです。

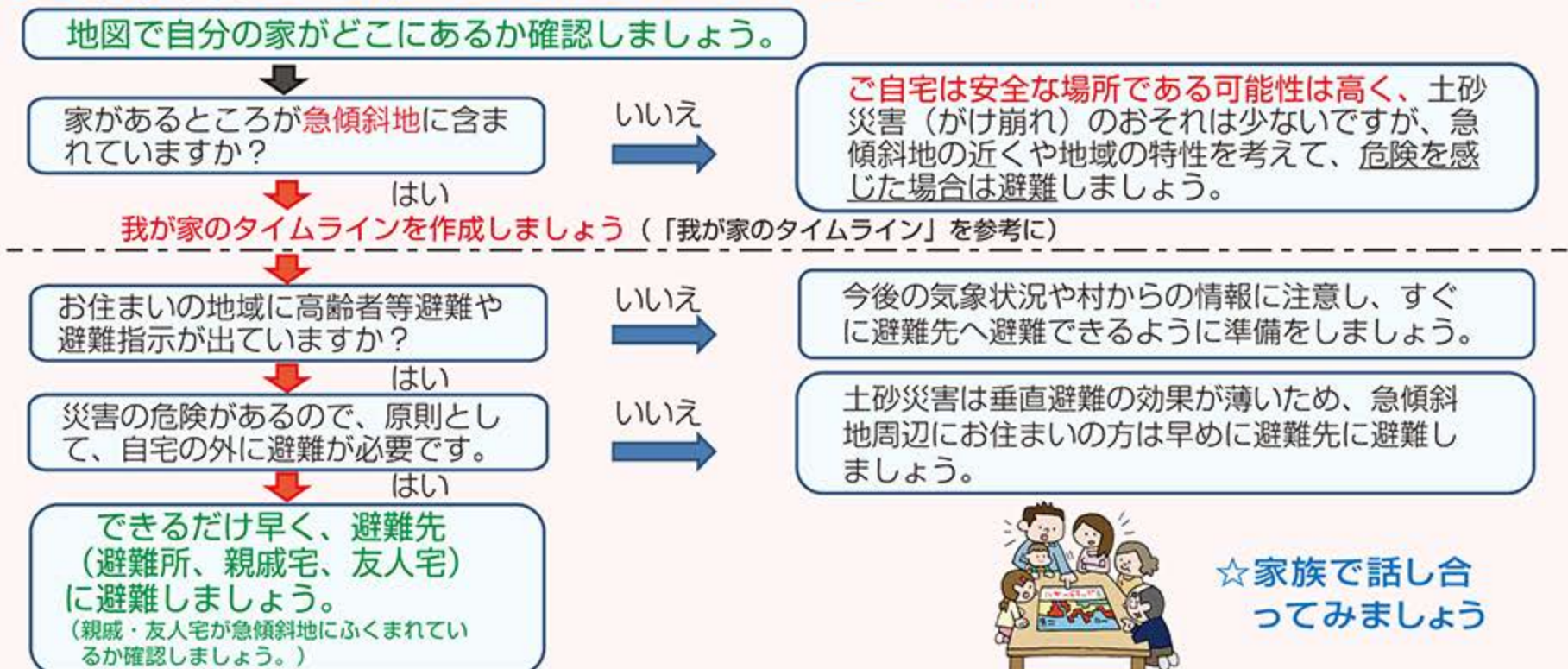
<p><b>注意すべきこと</b></p> <p>台風が発生 台風が接近</p> <p>天気予報や 気象庁が発表する情報 河川の水位に注意！！</p> <p>村が発令する避難 情報に注意！！</p> <p>気象庁が発表する情報や、 河川の水位に注意！！</p>	<p><b>避難情報など</b></p> <p>【警戒レベル1】 早期注意情報</p> <p>【警戒レベル2】 氾濫注意水位に到達 氾濫注意情報発表</p> <p>【警戒レベル3】 高齢者等避難が発令 氾濫警戒情報 大雨警報 洪水警報 キキル (危険度分布)：赤</p> <p>【警戒レベル4】 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 キキル (危険度分布)：紫</p> <p>【警戒レベル5】 氾濫発生情報 大雨特別警報 キキル (危険度分布)：黒</p>	<p><b>逃げ遅れないためにやるべきこと</b></p> <p>◆テレビやラジオで台風情報を確認する ◆避難先、移動手手段、移動時間を再確認する ◆避難しやすい服装に着替える ◆気象庁のキキル(危険度分布)を確認する ◆災害用持ち出し品を確認する</p> <p>◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル3 ◆高齢者など避難に時間のかかる人は避難を始める ・どこに避難するか、家族や親戚に伝える。 ・(連絡する家族や親戚の電話番号：_____)</p> <p>◆我が家が避難するタイミングは警戒レベル4 ◆危険な場所から全員避難する ・近所の人に声をかけて一緒に避難する。 (声をかける相手：_____)</p> <p style="text-align: center;"><b>避難完了!</b></p>
--	---	--

- ① 名前を記入しましょう。
- ② 土砂災害がおきた時の避難先を記入しましょう。  
※避難先は、開設された避難所や、ハザードマップで色が塗られていない安全な親戚・友人宅なども考えられます。
- ③ 避難先までの移動手手段を記入しましょう。
- ④ 避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。
- ⑤ 避難するタイミングを決めて○で囲みましょう。  
・【警戒レベル3】 高齢者等避難一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。  
・【警戒レベル4】 避難指示上記以外の場合に選択。

⑤ 点線に沿って  
いすれかを丸  
で囲む。

【使い方】  
・家の中の目立つ場所に貼っておき、災害時に内容を確認しながら避難を行きましょう。  
・内容に変更がある場合は見直すとともに、定期的に我が家のタイムラインの確認を含む避難行動開始の訓練を行きましょう。

## 土砂災害から逃げるためのフローチャート





# 避難情報 & キキクル

## キキクル(危険度分布)とは

土砂災害・浸水害・洪水害・の危険度を5段階で色分けし、地図上にリアルタイムに表示されます。大雨による危険度の高まりを地図上で確認できます。



# キキクルの紫は警戒レベル4相当! (危険度分布) 自ら避難の判断を!

警戒レベル	住民がとるべき行動	村の対応	警報等	警戒レベルに相当する 気象庁等の情報	指定河川 洪水予報
5	<b>命の危険 直ちに安全確保!</b> ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	<b>緊急安全確保</b> ※必ず発令される情報ではない	<b>大雨 特別警報</b>	<b>キキクル</b> <b>災害切迫</b>	<b>氾濫発生情報</b>
<b>&lt;警戒レベル4までに必ず避難!&gt;</b>					
4	<b>危険な場所から 全員避難</b> ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	<b>避難指示</b>	<b>土砂災害 警戒情報</b>	<b>危険</b>	<b>氾濫危険情報</b>
3	<b>危険な場所から 高齢者等は避難</b> ・高齢者等以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり避難の準備をしたり、自主的に避難する。	<b>高齢者等避難</b>	<b>大雨警報※ 洪水警報</b>	<b>警戒</b>	<b>氾濫警戒情報</b>
2	<b>自らの 避難行動を確認</b> ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。		<b>大雨注意報 洪水注意報</b>	<b>注意</b>	<b>氾濫注意情報</b>
1	<b>災害への心構えを 高める</b>		<b>早期 注意情報 (警報級の 可能性)</b>		

※夜間~翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等避難(警報レベル3)に相当します。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/ know/bosai/alerlevel.html



# 持ち出し品リスト

災害が発生した場合、救援物資が届くまでには時間がかかります。備蓄品は最低3日間(できれば1週間)分の水と食糧を備蓄しましょう。自分(家族)に必要なものに☑をいれて持ち出す準備をしておきましょう。

非常食類	情報収集用品	貴重品	日用品・衛生用品
<input type="checkbox"/> 缶詰、レトルト食品、ミルク等 <input type="checkbox"/> ビスケット <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 紙皿 <input type="checkbox"/> 割り箸、スプーン	<input type="checkbox"/> スマートフォン・携帯電話 <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 防災マップ <input type="checkbox"/> 筆記用具	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 診察券 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード	<input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 絆創膏・包帯 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> 除菌シート <input type="checkbox"/> 携帯トイレ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 <input type="checkbox"/> 眼鏡・コンタクト <input type="checkbox"/> 洗面用具(歯ブラシ・石けん) <input type="checkbox"/> アルコール手指消毒液
			<input type="checkbox"/> 防寒着 <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 毛布・カイロ <input type="checkbox"/> ゴミ袋 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 軍手

## ローリングストックで備える



備蓄の方法として、備蓄している食料や、飲料水を消費しながら保管する「ローリングストック」という方法があります。この方法で備蓄すると賞味期限を意識しながら買い足すことができ、無駄なく備えることができます。レトルト食品や乾麺・缶詰などの調理の手間が少なく、賞味期限が長いものがローリングストックに適しています。

その他	
<input type="checkbox"/> 紙おむつ	<input type="checkbox"/> 補聴器
<input type="checkbox"/> 哺乳瓶	<input type="checkbox"/> 入れ歯
<input type="checkbox"/> ミルク	<input type="checkbox"/> ペット用品
<input type="checkbox"/> おしりふき	<input type="checkbox"/>

## 緊急連絡先

※家族や避難所などの住所・電話番号等

名前	住所	電話番号

### 災害用伝言ダイヤル「171」

災害が起こると、電話が繋がりにくくなります。家族と連絡をとる際は、災害用伝言ダイヤル「171」を利用しましょう。

### 利用方法



音声を記録する

音声を聞く

自分の電話番号を入れる  
(固定・携帯電話どちらも利用可)

○○○-○○○○-○○○○

メッセージを聞きたい人の  
電話番号を入れる  
(固定・携帯電話どちらも利用可)

○○○-○○○○-○○○○

1

2

録音 30秒間

再生

9

固定電話の場合  
市外局番0428から